

千葉県共同募金会 マスコットキャラクター 『びわびよ』

赤い羽根共同募金

使いみち

社会福祉法に基づき、地域福祉活動を推進するための財源の確保と、募金活動を通じた、たすけあいの心の普及を目的として実施しています。 (募金活動実施期間:10月1日~翌年3月31日⇒次年度に活用)

約3割 令和6年度赤い羽根募金総額 9,866,288円

約7割

・県内広域活動福 祉団体、NPO法 人等の福祉活動

- ・県内福祉施設の 整備
- ・災害時に県域を 越えて被災地を 支援するための 積立金



災害時の被災地支援に役立てられています。

(ご協力) 自治会・法人・職場・学校・駅やお店をご利用の方など地域の様々な皆さまにご協力いただき、募金活動が進められています。

・地元の社会福祉協議会を通じ、高齢者の交流や子育てサロンの運営などの地域福祉推進事業の実施や市内で活動する団体への助成(下段のグラフをご参照ください)

赤い羽根共同募金は災害復興支援にも活かされます

赤い羽根共同募金では、お寄せいただいた募金の一部を大規模な災害が起こった時の備えとして「災害等準備金」として積み立てており、発災時には被災市町村が設置する災害ボランティアセンターの備品や機材の購入、車の借り上げ、活動経費などに活用され、被災者支援に役立てられます。



福祉団体へ助成を行い活動を支援しています。 (流山市老人クラブ連合会 大運動会の様子)



ボランティアを支援し、ボランティア活動の促進と市民福祉の向上に努めます。(流山落語同好会による流山寄席)



地区社会福祉協議会の活動を支援し、明 るく住みよい街づくりを目指します。 (おおたかの森地区社会福祉協議会主催 の敬老の集い)

令和7年度予算 赤い羽根共同募金の使いみち

2円

(40千円)

福祉機器貸出事業

★貸出用車いす(無料) の整備や、修理費など

団体助成事業

★福祉に関する情報

提供及び地域活動の

啓発

★各種団体への助成金

88円 (1,613千円)

24円 (433千円)

40円 (750千円)

共同募金 400円 【7,353千円】

地域福祉推進事業

福祉教育推進事業、 地区社会福祉協議会等福祉 団体助成費、緊急援護費等

★ふれあい・いきいきサロン、児童と高齢者、子育て中の親子などの交流の場の 提供、地区社会福祉協議会で実施する事業に対する支援、罹災者へのお見舞金など

246円 (4,517千円)

広報活動事業 ボランティア活動推進事業

*ボランティア精座の開催、ボランティアグルーブ活動支援、災害ボランティア精座、災害ボランティア精座、災害ボランティアはなど。ボランティアセンターの資機材費など

)内は全体額





歳末たすけあい募金

新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人々が安心して暮らすことができ るよう共同募金の一環として実施しています。

援護を必要とする世帯や独居高齢者のほか、児童養護施設や障害福祉サービス 事業所のご利用者、子どもたち等の支援に役立てられます。

(募金運動実施期間:12月1日~12月31日⇒当年度に活用)

令和6年度歳末たすけあい募金総額 3,829,480円

※使いみちは下段のグラフをご参照ください (募金総額と助成額の差額は、翌年度の募金とあわせ、地域福祉のために役立てられます)



障がい福祉サービス利用者の就労移 行支援や自立訓練、児童発達支援、 放課後等デイサービス等の地域社会 生活の充実のため、施設等に支援金 をお贈りし、活用していただきまし た。



お一人暮らしの皆様が明るいお正月を 迎えることができるようおせち料理を 配食しました。

令和6年度 歳末たすけあい募金の使いみち

